

令和5年度 専門医制度委員会活動報告

【委員会メンバー】（敬称略）

富澤大輔（担当理事）、菱木知郎（副担当理事）

長谷川大輔（委員長）、宮村能子（副委員長）山本将平、高木正稔、中田光政、梅田雄嗣、福島紘子、石原卓、下島直樹、高間勇一、柴徳生、坂本謙一（以上、委員）

【報告事項】

1. 2023年9月16日および17日に第9回日本小児血液・がん専門医試験を、9月16日に第2回小児がん認定外科医試験（がん治療認定医のない申請者が対象）を、TKP市ヶ谷カンファレンスセンターで実施した。受験者数は、日本小児血液・がん専門医試験が27名、小児がん認定外科医試験が5名で、合格者はそれぞれ26名および4名であった。2024年度より小児血液・がん専門医認定新規申請および資格更新の際に緩和ケア研修会(CLIC)受講歴が必要となるので周知を行っていく。
2. 2023年5月19日～6月9日の間に、日本小児血液・がん学会専門医制度研修施設の実地調査をWEBアンケートにより実施し、105施設（親施設45、子施設60）より回答を得た。常勤専門医数1名が32施設、常勤指導医1名以下が67施設、認定外科医常勤ゼロは親施設2施設（うち1施設は子施設になることを表明している）、子施設43施設、同1名は親施設28施設、子施設13施設と、最低限の体制で運営している研修施設が多いことが改めて示唆された。
3. 日本専門医機構の認定サブスペシヤリティ領域専門医に申請するために、日本小児科学会に属する他分科会4領域（神経、新生児、循環器、臨床遺伝）とともにレビューシートを2023年2月16日に小児科学会事務局より機構に提出した。機構によるレビューシート承認の有無についての連絡は10月頃の見込みであり、承認された場合は各領域で「整備指針」と「カリキュラム」の作成が必要になる（11月前半までに小児科学会事務局に当学会としての完成版を提出、小児科学会を通じて機構への最終提出は12/20）。小児血液・がんを含めた小児サブスペ領域が認定される場合は「カテゴリー1（機構が必要と考えて、指定する領域）」での認定になる見込みである。
なお、2023年6月の定時社員総会で報告したとおり、小児血液・がん専門医の研修を小児科研修後のサブスペ研修として「通常研修」と位置付け、がん治療認定医および血液専門医の資格は小児血液・がん専門医取得の要件から外れる予定である。
最終的に機構のサブスペ認定を受けた場合、機構認定専門医制度への移行に向けて、当学会内での専門医制度規則および施行細則の改正が必要になる。2024年度の社員総会（定時は6月頃、臨時は学会開催時（12月））での承認、2025年度から開始（移行期間なども設けつつ）を目指し、作業を進めていく。

【認定状況】

専門医	380 名 (2024 年度より認定開始 26 名含む)
指導医	183 名 (2024 年度より認定開始 10 名含む)
専門医研修施設	106 施設
認定研修施設	45 施設
- 単独施設	23 施設
- 施設群	22 施設
関連研修施設	61 施設
小児がん認定外科医	128 名
みなし指導医	2 名
研修集会	20 研修集会

【資格更新状況】

小児血液・がん専門医第 4 回資格更新

対象者 31 名 資格更新者 24 名 (猶予 3 名)

小児血液・がん指導医第 4 回資格更新

対象者 6 名 資格更新者 4 名 (猶予 0 名)

小児がん認定外科医第 8 回資格更新

対象者 10 名 資格更新者 9 名 (猶予 0 名)

研修集会第 7 回資格更新

対象集会 2 認定更新集会：1

【委員会活動状況】

2022 年 11 月 25 日	対面@虎ノ門ヒルズ フォーラム+WebEx
2022 年 12 月 20 日	WebEx
2023 年 1 月 6 日	WebEx
2023 年 3 月 8 日	WebEx
2023 年 4 月 28 日	対面@学会支援機構会議室
2023 年 5 月 26 日	対面@学会支援機構会議室
2023 年 6 月 10-11 日	対面@アルカディア市ヶ谷 (試験問題作成)
2023 年 7 月 7 日	対面@学会支援機構会議室
2023 年 9 月 16 日	対面@TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター

他、メール審議多数、試験問題校正作業@学会支援機構会議室、など。

以上

文責：長谷川 大輔